



今年も暑い夏がやってきました。夏はレジャーなどで外出する機会が増えると同時に、紫外線や細菌・ウイルスなどで目もダメージを受けやすい季節です。今月は、目の症状で気になる方も多い「目やに」についてご紹介したいと思います。



「目やに」が出る原因・・・(目やには原因によって色や様子が違います)

代謝活動

目やにが出たからといって、必ずしも目の異常というわけではありません。古くなった細胞を新しい細胞に入れ替える働きを代謝と言います。目も代謝活動が行われ、朝起きたときに目頭や目尻にみられる少量の目やには、正常な代謝活動でできた老廃物です。



炎症反応

ウイルスや細菌、ゴミ等の異物が目に入ると、免疫反応として目やにが出ます。この場合の目やにはにはウイルスや細菌と戦った白血球等が含まれ、ウイルスや細菌によって色や状態に違いがあります。

●黄緑色でドロツとした膿のような目やに

→ **細菌による感染**が原因の可能性があります。目やにが多く、目が開けにくい場合は、早めの眼科受診をお勧めします。



●水っぽくサラサラした目やに

→ 花粉症などの**アレルギー**が原因の可能性があります。

●白くネバネバと糸を引いたような目やに

→ **ウイルスによる感染**が原因の可能性があります。ウイルスによる感染の場合は、他の人に移る可能性があるため、早めに眼科を受診をしましょう。

「目やに」が出た時のケア

◆目やには綿棒などで取り除く

目やにの中には細菌がいる場合があります。そのため、目やにを触った手から他の人に感染が広がる可能性がありますので、目やには**手で触れないように**、清潔な綿棒やティッシュ、ガーゼでそっと取るようにしましょう。乾いてこびりついてしまった目やにを無理に取りろうとすると、目の周りの皮膚を傷つけることになりかねませんので、その場合は無理をせず、水やお湯で少し湿らせてから取りましょう。また、**拭き取った後は、石けんで手を良く洗いましょう。**



◆市販薬を使う

細菌性には抗菌成分サルファ剤が配合された点眼薬、アレルギーにはアレルギー用の点眼薬を使用するのが効果的です。目薬の種類は非常に多いので、薬剤師や登録販売者に相談し症状にあった目薬を選びましょう



◆病院で診察を受ける

市販薬を使用しても症状が改善しない場合は、早めに眼科を受診しましょう。また、目やにが大量に出たり、目やにの色が濃く粘り気が強いようなときは、必ず眼科で診察を受けましょう。



大切な目の健康を守る為に
何か気になる症状が
ありましたら、放置されず
早目に眼科を受診されて
下さい。 今月の担当は丸山です

全国の医療機関の処方箋を受付けます

お気軽にご相談ください

きりん薬局原田店

熊本県球磨郡多良木町多良木2899

TEL 0966-42-6900

FAX 0966-42-6910